

# メンズリゼの口コミ・利用実態アンケート分析レポート

調査期間：2026年8月4日～2026年8月10日

回答件数：20件

# 1.はじめに

医療脱毛クリニックの選択では、料金水準だけでなく、効果を実感するまでの回数、施術時の痛み、予約の取りやすさ、勧誘の有無、スタッフ対応、保証制度の分かりやすさといった複数の要因が総合的に評価されます。とくに男性向け医療脱毛では、ヒゲやVIOなど痛みを感じやすい部位を検討する利用者が多く、効果実感と痛みへの対応、さらに通院を継続しやすい環境が満足度に影響しやすいと考えられます。

本レポートでは、メンズリゼの利用経験者を対象としたアンケート20件をもとに、利用者がどのような点を評価し、どの点に課題を感じているのかを整理します。分析対象は、脱毛効果を感じ始めた時期、自己処理頻度の変化、施術時の痛み、現在までに支払った総額、予約の取りやすさ、勧誘の有無、総合的な満足度、他院比較でメンズリゼに決めた理由、自由記述欄の口コミです。

## 調査の背景と目的

メンズリゼは、男性専門の医療脱毛サービスとして、料金、通いやすさ、痛みへの配慮、保証制度、スタッフ対応などの観点から比較検討されやすいクリニックです。医療脱毛は複数回の通院を前提とするサービスであるため、契約前の説明だけでなく、実際に通院した後の効果実感、予約のしやすさ、照射時の対応、照射漏れや硬毛化などが生じた場合の相談しやすさが利用満足度に結びつきます。

本調査の目的は、単に好意的な口コミと否定的な口コミを整理することではありません。回答分布と自由記述を組み合わせることで、利用者がメンズリゼに対してどのような価値を感じているのか、また不満が生じる場合にはどの要素が影響しているのかを把握することにあります。なお、回答件数は20件であり、統計的代表性を前提に一般化するものではありません。本レポートでは、探索的な利用実態調査として、回答者の傾向と具体的な体験内容を補足的に検討します。

## 分析方法と留意点

選択式設問については、各回答項目の件数と構成比を算出しました。構成比は、単一選択式の設問では回答件数20件を母数として算出しています。他院比較でメンズリゼに決めた理由は複数選択式であるため、構成比は同じく回答者数20件を母数とし、合計は100%にはなりません。

自由記述欄については、回答本文をもとに、効果実感、自己処理頻度の変化、痛みへの配慮、男性専門の通いやすさ、スタッフ対応、予約、保証制度に関する記述を整理しました。なお、シート上の一部設問名には表記ゆれ・選択肢との不一致が見られます。そのため、該当箇所は回答選択肢の文言と自由記述の内容を優先し、分析上の注記を付したうえで参考項目として扱います。

## 利用者層の概況

本データでは、脱毛効果を「2～3回目」で感じ始めた回答が14件（70.0%）で最多でした。また、自己処理の頻度については「大きく減った」が14件（70.0%）、「ほぼ不要になった」が4件（20.0%）であり、両者を合わせると18件（90.0%）に達します。この結果から、回答者の多くは、施術後の生活上の変化として自己処理負担の軽減を実感していると考えられます。

一方、施術時の痛みでは「やや痛かった」が14件（70.0%）で最も多く、「痛かった」も3件（15.0%）確認されました。効果実感が高い一方で、医療脱毛に伴う痛みは利用者にとって無視できない要素であることが示されています。ただし、自由記述では、スタッフの声かけ、麻酔、施術前説明、痛みについて相談しやすい雰囲気により、不安が軽減されたという記述も見られます。

予約については、「やや取りやすい」が8件（40.0%）で最多である一方、「やや取りにくい」4件（20.0%）と「非常に取りにくい」1件（5.0%）を合わせると5件（25.0%）となります。全体としては通院可能な水準にあるものの、土日や希望日時の予約には制約を感じる利用者が一定数存在すると考えられます。総合的な満足度では、「満足」10件（50.0%）と「非常に満足」3件（15.0%）を合わせて13件（65.0%）となり、全体としては満足寄りの傾向が確認できます。

## 本レポートの構成

本編では、以下のセクションに沿って詳細な分析結果を提示します。

- 脱毛効果を感じ始めたのは何回目の施術後でしたか？
- 自己処理の頻度は施術前と比べてどう変化しましたか？
- 施術時の痛みはどの程度でしたか？
- 麻酔代や追加照射なども含め、現在までに支払った総額はどれくらいですか？
- 予約の取りやすさはどうでしたか？
- カウンセリングや通院中の勧誘はありましたか？
- 施術の丁寧さ・照射漏れ・脱毛効果を含めた総合的な満足度は？
- 他院と比較した上でメンズリゼに決めた理由は？
- 照射漏れ・保証対応に関する回答（参考）
- メンズリゼの口コミ総括

## 2.各質問におけるユーザーの評価

### 脱毛効果を感じ始めたのは何回目の施術後でしたか？

脱毛効果を感じ始めた時期：回答割合

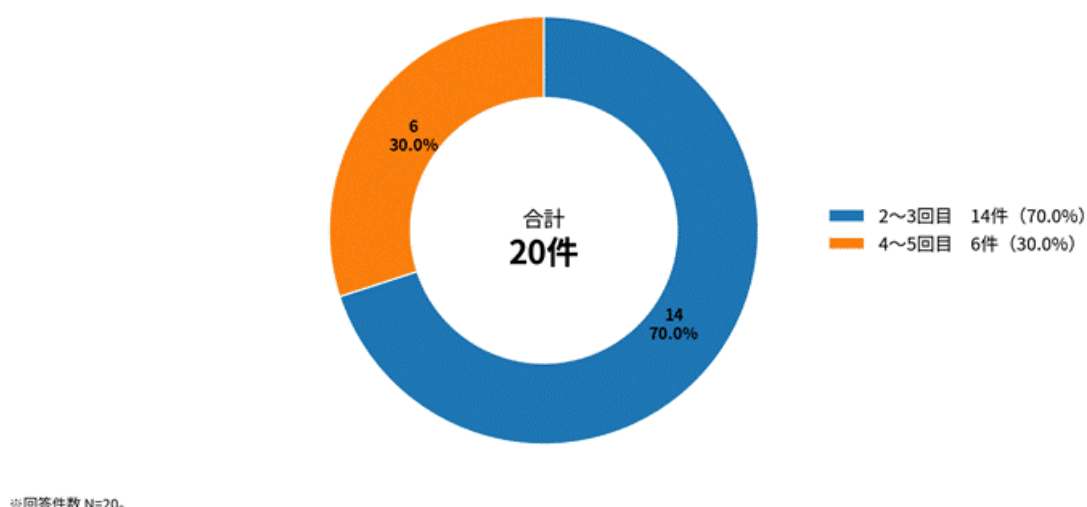


図1 脱毛効果を感じ始めた時期の回答割合

### 脱毛効果を感じ始めた時期の回答分布

脱毛効果を感じ始めた時期は、「2～3回目」が14件（70.0%）で最多でした。「4～5回目」は6件（30.0%）であり、回答者全員が5回目までに何らかの変化を感じたと回答しています。

| 評価帯   | 件数  | 構成比   | 主な傾向                |
|-------|-----|-------|---------------------|
| 2～3回目 | 14件 | 70.0% | 早い段階で効果を感じ始めた層。     |
| 4～5回目 | 6件  | 30.0% | 一定回数を重ねてから効果を実感した層。 |

### 回答別のデータ傾向

「2～3回目」が多数を占めたことから、回答者の多くは比較的早い段階で毛量や自己処理のしやすさの変化を認識していると考えられます。自由記述でも、3回目あたりから朝の髭剃りが楽になった、回数を重ねるごとにヒゲの量が減ったといった具体的な変化が示されています。

一方で、4～5回目で効果を実感した回答も3割あります。医療脱毛の効果は部位、毛質、毛量、照射回数によって差が出やすく、早期に変化を感じる層と一定回数後に実感する層が併存している点に留意が必要です。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

脱毛効果を感じ始めた時期は「2～3回目」が70.0%を占めており、比較的早い段階で変化を認識した回答が中心でした。自由記述でも、ヒゲ量の減少、朝の髭剃り時間の短縮、自己処理頻度の低下といった具体的な変化が複数確認できます。このことから、メンズリゼの評価は単に「毛が減った」という印象にとどまらず、日常生活上の手間や心理的負担の軽減として利用者に認識されていると考えられます。

### 【今後の課題】

一方で、効果実感の時期は部位、毛質、毛量、施術回数、期待値によって差が出やすい項目です。2～3回目で変化を感じた層が多い一方、4～5回目で実感した回答も30.0%あるため、早期効果だけを前面に出すと、効果の出方が緩やかなユーザーとの認識差が生じる可能性があります。利用前には、ヒゲ・VIO・全身・スネなど部位別に、効果を感じ始める目安、自己処理が楽になるまでの目安、ツルツルに近づけるまでに必要な回数の違いを整理して伝えることが重要です。

## 自己処理の頻度は施術前と比べてどう変化しましたか？

自己処理頻度の変化：回答割合

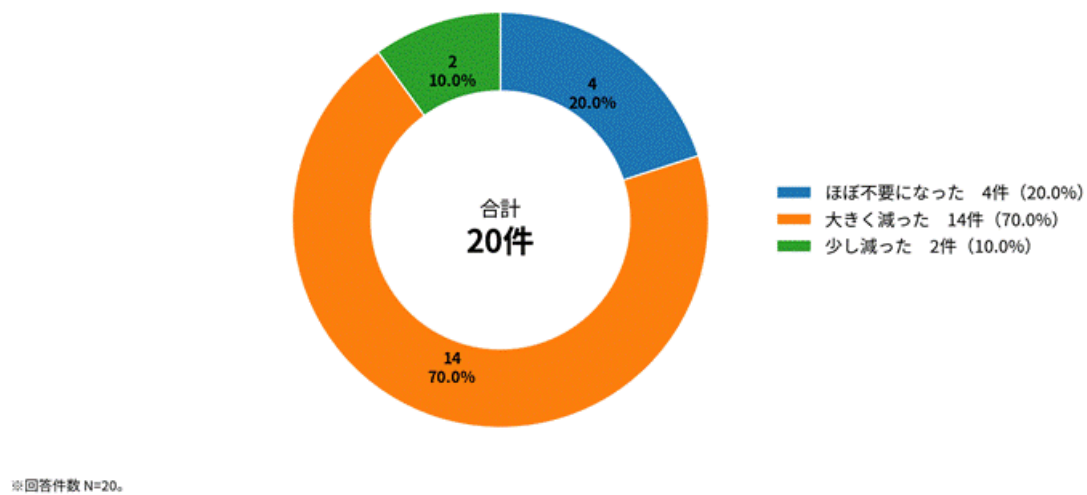


図2 自己処理頻度の変化の回答割合

### 自己処理頻度の変化の回答分布

自己処理頻度の変化では、「大きく減った」が14件（70.0%）で最多でした。「ほぼ不要になった」も4件（20.0%）あり、両者を合わせると18件（90.0%）です。

| 評価帯      | 件数  | 構成比   | 主な傾向                |
|----------|-----|-------|---------------------|
| ほぼ不要になった | 4件  | 20.0% | 自己処理の負担が大きく軽減された層。  |
| 大きく減った   | 14件 | 70.0% | 自己処理頻度が明確に減った層。     |
| 少し減った    | 2件  | 10.0% | 変化はあるが、まだ自己処理が必要な層。 |

### 回答別のデータ傾向

自己処理頻度の低下は、脱毛効果を日常生活の中で実感しやすい指標です。本調査では、9割の回答者が「大きく減った」または「ほぼ不要になった」と回答しており、施術後の生活上の負担軽減が高い割合で確認されました。

自由記述では、朝の髭剃りが楽になった、毎日の自己処理が劇的に楽になった、スネの自己処理が減ったなど、部位ごとに具体的な変化が確認できます。これらの記述は、単なる満足度評価ではなく、脱毛による生活行動の変化を示すものです。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

自己処理頻度については、「大きく減った」「ほぼ不要になった」を合わせて90.0%に達しており、施術後の実用的な変化が強く表れた設問です。単なる満足度ではなく、毎日の髭剃りや身体の不毛処理にかかる時間・手間が軽減されたことが、利用者の評価に直結していると考えられます。特に自由記述では、朝の準備が楽になった、自己処理頻度が減ったといった生活上の変化が確認でき、脱毛効果が日常行動の改善として認識されている点が特筆されます。

### 【今後の課題】

今後は、自己処理頻度がどの段階でどの程度減るのかを、より具体的に示すことが課題です。自己処理の負担軽減はユーザーにとって分かりやすいメリットである一方、部位や毛量によって変化の出方は異なります。利用前の段階で、数回で毛量の変化を感じる段階、自己処理頻度が減る段階、自己処理がほぼ不要に近づく段階を分けて説明することで、施術後の期待値と実感のズレを抑えやすくなります。

## 施術時の痛みはどの程度でしたか？

施術時の痛み：回答割合

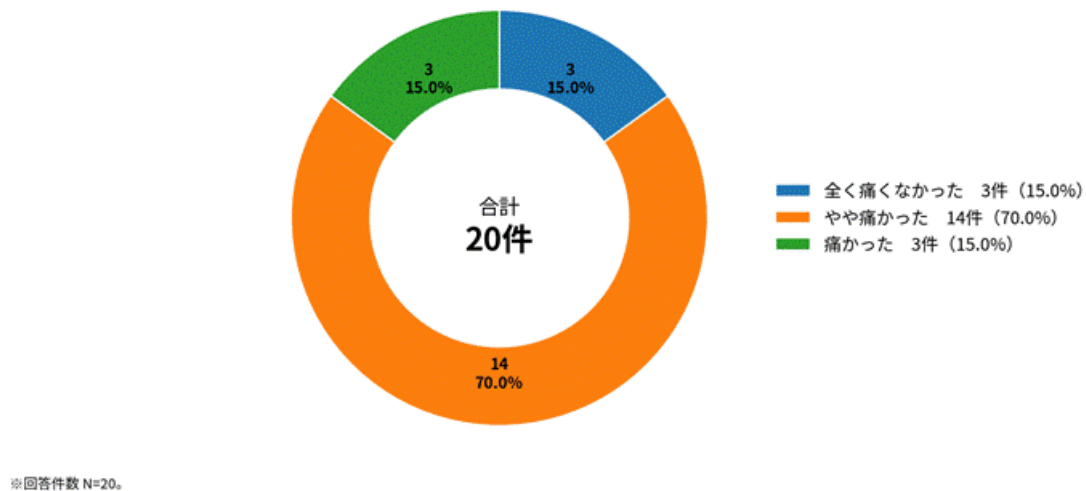


図3 施術時の痛みの回答割合

## 施術時の痛みの回答分布

施術時の痛みでは、「やや痛かった」が14件（70.0%）で最多でした。「痛かった」は3件（15.0%）であり、痛みを感じた回答は合計17件（85.0%）です。一方で、「全く痛くなかった」も3件（15.0%）確認されました。

| 評価帯      | 件数  | 構成比   | 主な傾向                      |
|----------|-----|-------|---------------------------|
| 全く痛くなかった | 3件  | 15.0% | 痛みをほとんど感じなかった層。           |
| やや痛かった   | 14件 | 70.0% | 痛みはあるが、我慢できる範囲だった可能性がある層。 |
| 痛かった     | 3件  | 15.0% | 痛みを強く感じた層。                |

## 回答別のデータ傾向

医療脱毛における痛みは、効果実感と並んで利用者の心理的負担になりやすい要素です。本調査では痛みを感じた回答が大半を占めたため、メンズリゼにおいても痛みの存在を前提にした情報提供が必要であると考えられます。

ただし、自由記述では、痛みが不安だったもののスタッフがこまめに声をかけてくれた、麻酔によって安心して施術を受けられた、痛みについて相談しやすかったといった記述もあります。つまり、痛みそのものが存在しても、説明や声かけ、麻酔などの対応によって不安を軽減できる可能性があります。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

施術時の痛みでは、「やや痛かった」が70.0%を占めており、医療脱毛における痛みは多くの利用者が経験する要素であることが分かります。ただし、自由記述では、スタッフの声かけ、麻酔の使用、痛みへの相談しやすさによって不安が軽減されたという内容も確認できます。つまり、痛みそのものは避けにくい一方で、施術中のコミュニケーションや痛みへの配慮が、最終的な満足度を下支えしていると考えられます。

### 【今後の課題】

痛みへの不安は、医療脱毛を検討する男性にとって大きな離脱要因になり得ます。そのため、痛みを単に「少ない」と表現するのではなく、ヒゲやVIOなど痛みを感じやすい部位、麻酔の利用可否、施術中に出力調整や休憩を相談できること、スタッフが声かけしながら進めることを具体的に伝える必要があります。痛みの可能性と対処方法をセットで提示することで、利用前の不安を現実的に軽減できます。

麻酔代や追加照射なども含め、現在までに支払った総額はどれくらいですか？

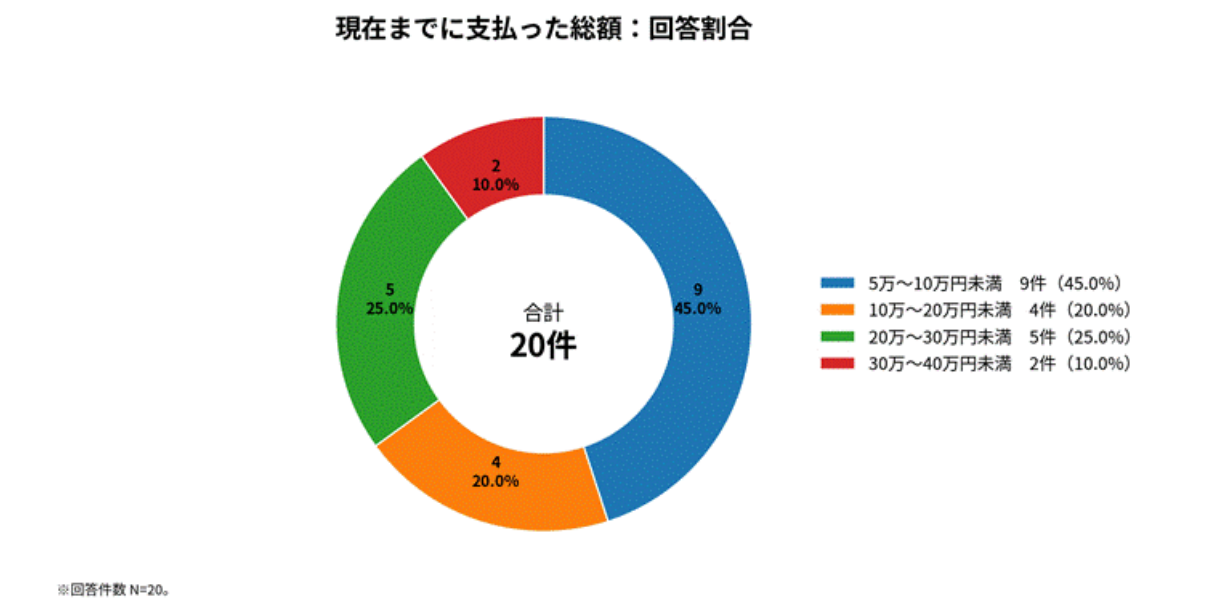


図4 現在までに支払った総額の回答割合

現在までに支払った総額の回答分布

現在までに支払った総額は、「5万～10万円未満」が9件（45.0%）で最多でした。次いで「20万～30万円未満」が5件（25.0%）、「10万～20万円未満」が4件（20.0%）、「30万～40万円未満」が2件（10.0%）でした。

| 評価帯        | 件数 | 構成比   | 主な傾向                     |
|------------|----|-------|--------------------------|
| 5万～10万円未満  | 9件 | 45.0% | 比較的低い支払総額で利用している層。       |
| 10万～20万円未満 | 4件 | 20.0% | 中程度の支払総額の層。              |
| 20万～30万円未満 | 5件 | 25.0% | 複数部位や一定回数を利用している可能性がある層。 |
| 30万～40万円未満 | 2件 | 10.0% | 支払総額が高めの層。               |

回答別のデータ傾向

支払総額にはばらつきがありますが、最も多いのは5万～10万円未満の層でした。他院比較でメンズリゼに決めた理由でも「料金の安さ」は8件（40.0%）で選択されており、費用面は比較検討時の重要な判断材料になっていると考えられます。

一方で、20万円以上の支払総額を回答した層も7件（35.0%）あります。ヒゲ以外の部位、VIO、全身、複数部位の契約では総額が高くなりやすいため、料金満足度は契約内容によって異なる可能性があります。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

支払総額では「5万～10万円未満」が45.0%で最多となり、比較的低い支払総額で利用している層が一定数確認されました。また、他院比較でメンズリゼを選んだ理由として「料金の安さ」を挙げた回答も40.0%あり、費用面は選定要因の一つになっています。ただし、20万～30万円未満、30万～40万円未満の回答も存在するため、料金評価は単純な安さだけでなく、契約部位・回数・麻酔利用・保証対応を含めた総額の納得感として捉える必要があります。

### 【今後の課題】

料金面では、月額や初回表示だけでなく、最終的に支払う総額を把握しやすくすることが課題です。特に医療脱毛では、部位の追加、回数追加、麻酔の利用、照射漏れや硬毛化への対応などによって、利用者が想定する費用と実際の支払額に差が出る可能性があります。部位別・回数別の総額例、追加費用が発生するケース、無料対応の範囲を整理して提示することで、契約前の不安や契約後の認識違いを減らせます。

# 予約の取りやすさはどうでしたか？

予約の取りやすさ：回答割合

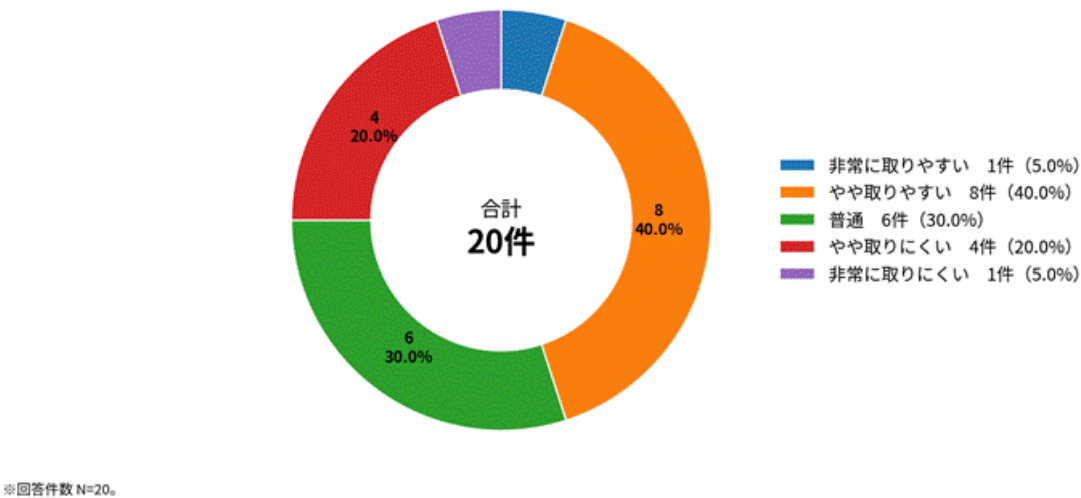


図5 予約の取りやすさの回答割合

## 予約の取りやすさの回答分布

予約の取りやすさは、「やや取りやすい」が8件（40.0%）で最多でした。「普通」は6件（30.0%）であり、明確に取りやすいとまでは言えないものの大きな不満もない層が一定数存在します。一方で、「やや取りにくい」4件（20.0%）と「非常に取りにくい」1件（5.0%）を合わせると5件（25.0%）です。

| 評価帯      | 件数 | 構成比   | 主な傾向                     |
|----------|----|-------|--------------------------|
| 非常に取りやすい | 1件 | 5.0%  | 予約面に非常に満足している層。          |
| やや取りやすい  | 8件 | 40.0% | 比較的予約しやすいと感じた層。          |
| 普通       | 6件 | 30.0% | 大きな不満はないが、強い満足にも至っていない層。 |
| やや取りにくい  | 4件 | 20.0% | 希望日時に取りにくさを感じた層。         |
| 非常に取りにくい | 1件 | 5.0%  | 予約面に強い不満を感じた層。           |

## 回答別のデータ傾向

予約に関しては、過半数が取りやすいまたは普通と回答している一方、4分の1は取りにくさを感じています。自由記述でも、希望通りに取れない時期がある、土日は取りにくいといった具体的な記述が確認されました。

医療脱毛は複数回の通院を前提とするため、予約の取りやすさは単発の満足度ではなく、継続利用のしやすさに関わります。効果に満足していても、予約の取りにくさが通院期間の長期化や不満につながる可能性があります。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

予約の取りやすさでは、「やや取りやすい」が最多である一方、「やや取りにくい」「非常に取りにくい」も合わせて25.0%確認されました。この結果から、メンズリゼは一定の通いやすさを評価されているものの、希望日時や土日など需要が集中する時間帯では予約面の不満が生じる可能性があります。自由記述でも、効果には満足しているが予約が取りにくいという声があり、予約体験は施術効果とは別軸で満足度に影響していると考えられます。

### 【今後の課題】

予約面の課題は、単に予約枠を増やすことだけでなく、ユーザーが通院計画を立てやすい情報設計にもあります。土日・平日夜・直近予約の取りやすさ、キャンセル枠の確認方法、推奨される通院間隔、契約後にどの程度先まで予約を確保できるのかを事前に明示することで、予約に対する不安を軽減できます。特に仕事や学業と並行して通うユーザーにとっては、予約の見通しが立つこと自体が継続しやすさにつながります。

# カウンセリングや通院中の勧誘はありましたか？

カウンセリング・通院中の勧誘：回答割合

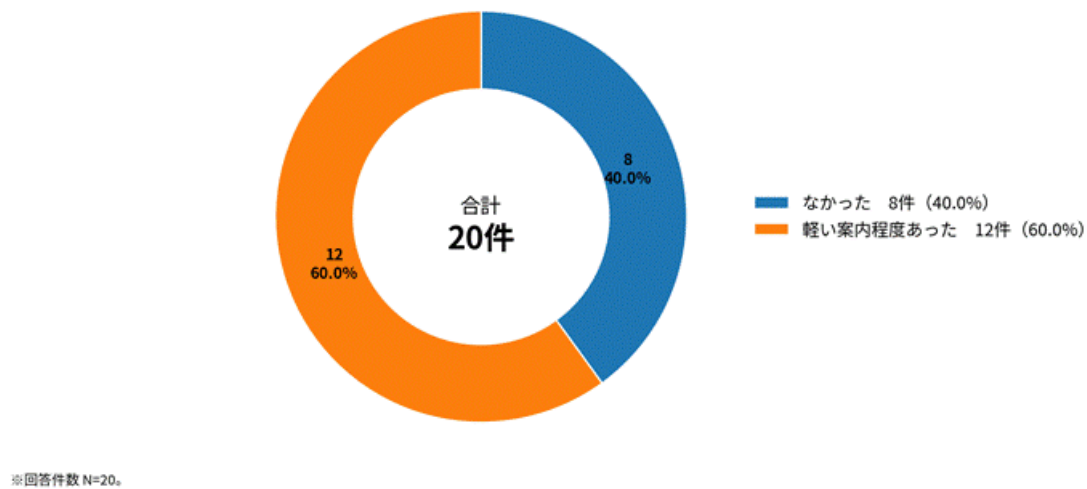


図6 勧誘の有無の回答割合

## 勧誘の有無の回答分布

カウンセリングや通院中の勧誘では、「軽い案内程度あった」が12件（60.0%）で最多でした。「なかった」は8件（40.0%）であり、強い勧誘を示す回答は確認されませんでした。

| 評価帯       | 件数  | 構成比   | 主な傾向                  |
|-----------|-----|-------|-----------------------|
| なかった      | 8件  | 40.0% | 勧誘を感じなかった層。           |
| 軽い案内程度あった | 12件 | 60.0% | 強い勧誘ではなく、案内程度に受け止めた層。 |

## 回答別のデータ傾向

軽い案内を受けた回答が多数である一方、それが強い勧誘として認識されていない点が特徴です。医療脱毛では追加部位や回数に関する説明が必要になる場合がありますが、その案内が利用者にとって負担のある営業行為と受け止められるかどうかは、説明の仕方によって左右されます。

自由記述では、営業トークやしつこい勧誘が一切なかったことを評価する声が見られました。このことから、メンズリゼでは一定の案内は行われているものの、強制的な契約圧力として受け止められるケースは本調査では確認されていません。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

カウンセリングや通院中の勧誘では、「軽い案内程度あった」が60.0%、「なかった」が40.0%であり、強い勧誘を示す回答は確認されませんでした。自由記述でも、営業トークやしつこい勧誘がなかった点を評価する声が見られます。この結果から、メンズリゼでは必要なプラン説明や案内は行われているものの、利用者側には過度な契約圧力として受け止められていない傾向があると考えられます。

### 【今後の課題】

今後は、カウンセリングでどこまで説明を受けられるのか、また不要なプランを断れる雰囲気があるのかをより明確に伝えることが重要です。医療脱毛を初めて検討するユーザーは、効果や料金だけでなく、契約を急かされないかにも不安を抱きやすい傾向があります。施術内容、料金、回数、リスクについて必要な説明を受けられる一方で、無理な契約を迫られにくいことを具体的に示すことで、初回カウンセリングへの心理的ハードルを下げられます。

## 施術の丁寧さ・照射漏れ・脱毛効果を含めた総合的な満足度は？

総合的な満足度：回答割合

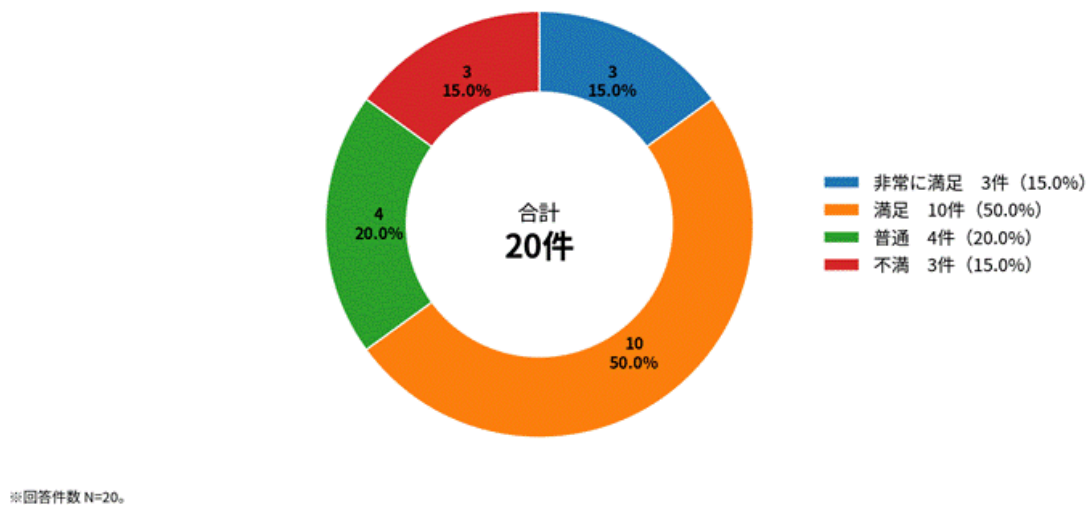


図7 総合的な満足度の回答割合

### 総合的な満足度の回答分布

総合的な満足度では、「満足」が10件（50.0%）で最多でした。「非常に満足」も3件（15.0%）あり、満足寄りの回答は合計13件（65.0%）です。一方で、「普通」は4件（20.0%）、「不満」は3件（15.0%）でした。

| 評価帯   | 件数  | 構成比   | 主な傾向                     |
|-------|-----|-------|--------------------------|
| 非常に満足 | 3件  | 15.0% | 非常に高い満足感がある層。            |
| 満足    | 10件 | 50.0% | おおむね満足している層。             |
| 普通    | 4件  | 20.0% | 大きな不満はないが、強い満足にも至っていない層。 |
| 不満    | 3件  | 15.0% | 不満を感じた層。                 |

### 回答別のデータ傾向（施術の丁寧さ・照射漏れ・脱毛効果を含めた総合的な満足度は）

総合満足度は、効果実感、自己処理頻度の変化、スタッフ対応、痛みへの配慮、予約の取りやすさなど複数要素の総合判断です。本調査では、効果やスタッフ対応への好意的な記述が多く、満足寄りの評価を支えていると考えられます。

一方で、不満も3件確認されています。不満の背景には、硬毛化対応への納得感、照射の細かさの差、予約の取りにくさ、痛みなどが関係している可能性があります。したがって、効果が出ていても、保証対応や予約など周辺体験に不満がある場合、総合評価が下がると考えられます。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

総合的な満足度では、「満足」「非常に満足」が65.0%を占め、全体としては肯定的な評価が優勢でした。評価の背景には、脱毛効果の実感、自己処理頻度の低下、スタッフ対応の丁寧さ、男性専門で通しやすい環境が複合的に影響していると考えられます。一方で、「普通」「不満」も合計35.0%存在しており、満足度は一枚岩ではありません。効果を評価しているユーザーの中にも、痛み・予約・照射漏れなど別要素に不満を抱くケースがある点が重要です。

### 【今後の課題】

今後の課題は、効果実感の高さを維持しながら、不満要因を個別に解消していくことです。特に、照射漏れや硬毛化への対応、施術者ごとの照射の細かさ、痛みへの配慮、予約の取りやすさは、総合満足度を左右する要素として自由記述にも表れています。満足度をさらに高めるには、効果そのものだけでなく、施術品質の安定性、トラブル時の相談しやすさ、予約面の見通しまで含めた利用体験全体を整える必要があります。

## 他院と比較した上でメンズリゼに決めた理由は？

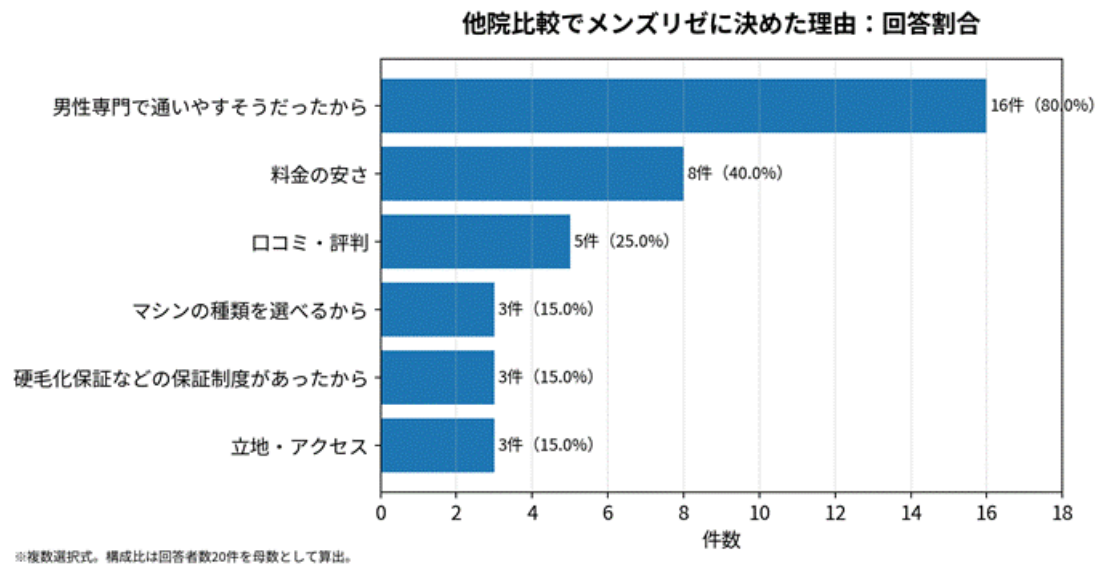


図8 他院比較でメンズリゼに決めた理由の回答割合

## 他院比較でメンズリゼに決めた理由の回答分布

他院と比較した上でメンズリゼに決めた理由では、「男性専門で通いやすそうだったから」が16件（80.0%）で最多でした。次いで「料金の安さ」が8件（40.0%）、「口コミ・評判」が5件（25.0%）でした。マシンの種類、硬毛化保証などの保証制度、立地・アクセスはいずれも3件（15.0%）でした。

| 理由                 | 件数  | 構成比   | 主な傾向                           |
|--------------------|-----|-------|--------------------------------|
| 男性専門で通いやすそうだったから   | 16件 | 80.0% | 周囲の目を気にせず通いやすい点が重視されている。       |
| 料金の安さ              | 8件  | 40.0% | 費用面の分かりやすさや負担感の少なさが決定理由になっている。 |
| 口コミ・評判             | 5件  | 25.0% | 事前の評判を参考にした層。                  |
| マシンの種類を選べるから       | 3件  | 15.0% | 施術方法や機器への関心がある層。               |
| 硬毛化保証などの保証制度があったから | 3件  | 15.0% | リスク時の保証制度を重視した層。               |
| 立地・アクセス            | 3件  | 15.0% | 通いやすい場所を重視した層。                 |

※複数選択式のため、構成比は回答者数20件を母数として算出しています。合計は100%になりません。

## 回答別のデータ傾向（決定理由）

「男性専門で通いやすそうだったから」は16件（80.0%）であり、他院比較の中で最も強い決定要因でした。自由記述でも、男性専門クリニックであるため周囲の目を気にせず通いやすいという内容が確認できます。

「料金の安さ」は8件（40.0%）で、支払総額の最多帯が5万～10万円未満であった点とも整合します。一方で、保証制度やマシンの種類を選んだ回答もあり、利用者は価格だけでなく、施術方法やリスク時の対応も比較材料にしていると考えられます。

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

他院比較でメンズリゼを選んだ理由では、「男性専門で通いやすそうだったから」が80.0%で突出しており、男性専門であることが主要な差別化要因として機能していることが分かります。自由記述でも、周囲の目を気にせず通える点や、男性向けの環境であることへの安心感が確認できます。料金の安さ、口コミ・評判、保証制度、マシンの種類、立地・アクセスも選択理由として挙がっており、通いやすさを軸に、費用・信頼性・保証が補完的に判断材料となっている構図です。

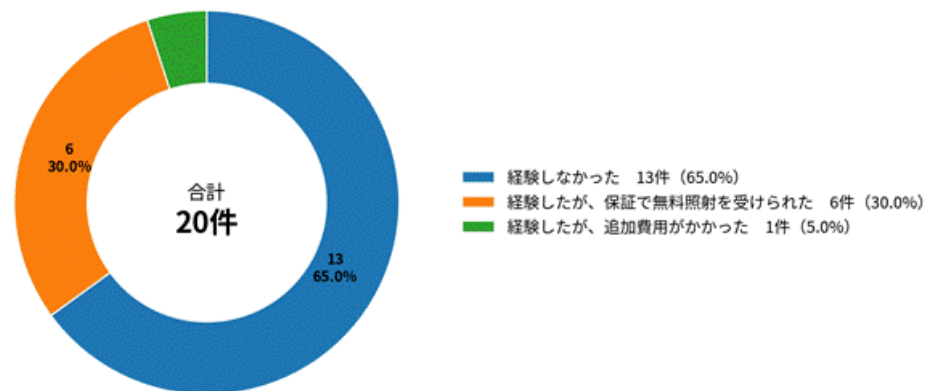
### 【今後の課題】

今後は、男性専門であることを単なる特徴として示すだけでなく、利用者にとってどのような安心材料になるのかを具体化することが重要です。たとえば、男性が相談しやすい環境、ヒゲやVIOなど男性特有の悩みに対応しやすい点、周囲の目を気にしにくい通院環境、男性向けプランの分かりやすさを明確にすることで、比較検討時の不安を減らせます。また、料金や保証制度も同時に整理することで、通いやすさと費用面の納得感を両立して伝えられます。

## 施術後に硬毛化・増毛化(毛が濃く・太くなる現象)を感じたことはありますか？

※該当列は、シート上の設問名と回答選択肢の内容に不一致が見られました。そのため、本レポートでは回答選択肢の文言に基づき、照射漏れ・保証対応に関する参考項目として整理しています。正式な設問名は確認が必要です。

照射漏れ・保証対応に関する回答：回答割合



※シート上の設問名と回答選択肢に不一致があるため、回答文言に基づき参考項目として整理。

図9 照射漏れ・保証対応に関する回答割合

## 照射漏れ・保証対応に関する回答分布

回答選択肢の内容では、「経験しなかった」が13件（65.0%）で最多でした。一方で、「経験したが、保証で無料照射を受けられた」が6件（30.0%）、「経験したが、追加費用がかかった」が1件（5.0%）確認されました。

| 回答                  | 件数  | 構成比   | 主な傾向              |
|---------------------|-----|-------|-------------------|
| 経験しなかった             | 13件 | 65.0% | 照射漏れなどを経験しなかった層。  |
| 経験したが、保証で無料照射を受けられた | 6件  | 30.0% | 保証対応により無料照射を受けた層。 |
| 経験したが、追加費用がかかった     | 1件  | 5.0%  | 追加費用が発生したと回答した層。  |

## 調査結論

### 【特筆すべき点】

照射漏れ・保証対応に関する参考項目では、「経験しなかった」が65.0%で最多でした。一方で、「経験したが、保証で無料照射を受けられた」が30.0%あり、一定数の利用者が照射漏れまたは保証対応に関わる経験をしていることが分かります。無料照射を受けられた回答が複数ある点は保証制度の機能を示す一方、追加費用がかかった回答も1件あるため、保証が常に同じ条件で適用されると受け取られないよう注意が必要です。

### 【今後の課題】

照射漏れや硬毛化への対応は、施術後の安心感に直結するため、保証内容の透明性を高めることが課題です。保証の対象となる症状、申請期限、診察や確認の流れ、無料照射の条件、追加費用が発生する可能性があるケースを明確に案内する必要があります。特に、施術効果に不安を感じたときにどこへ相談すればよいのか、どのような状態であれば保証対象になるのかを事前に理解できるようにすることで、施術後の不満や不安を抑えられます。

### 3.総論

本調査では、メンズリゼ利用者20件の回答をもとに、効果実感、自己処理頻度、痛み、支払総額、予約、勧誘、総合満足度、他院比較での決定理由、自由記述を分析しました。結果として、脱毛効果を2～3回目で感じ始めた回答が70.0%を占め、自己処理頻度も「大きく減った」「ほぼ不要になった」を合わせて90.0%となりました。効果実感と自己処理の負担軽減は、メンズリゼ利用者の満足度を支える主要な要素と考えられます。

総合的な満足度では、「満足」「非常に満足」が65.0%を占めました。自由記述でも、朝の髭剃りが楽になった、毛量が減った、スタッフが丁寧だった、男性専門で通いやすかったといった前向きな声が多く見られます。これらの結果から、メンズリゼの評価は、単に施術効果だけではなく、男性が相談しやすい環境やスタッフ対応の安心感によっても支えられていると考えられます。

一方で、施術時の痛みは「やや痛かった」が70.0%で最多となり、痛みへの不安や部位ごとの差は課題として残ります。また、予約については「やや取りにくい」「非常に取りにくい」が合わせて25.0%あり、土日や希望日の予約の取りにくさを指摘する口コミも確認されました。さらに、照射漏れや硬毛化対応に関する回答・口コミからは、保証制度そのものの有無だけでなく、対象条件や相談方法の分かりやすさが満足度に影響する可能性が示されます。

他院比較でメンズリゼに決めた理由では、「男性専門で通いやすそうだったから」が80.0%で最多でした。料金の安さ、口コミ・評判、マシンの種類、保証制度、立地・アクセスも選択理由として挙がっており、男性専門の通いやすさに加えて、費用や保証の分かりやすさも重要な判断材料になっています。

総合的に見ると、メンズリゼは、効果実感、自己処理の負担軽減、男性専門の通いやすさ、スタッフ対応の丁寧さが強みです。一方で、痛みへの配慮、予約の取りやすさ、保証制度の条件や相談方法の分かりやすさが、今後の改善ポイントといえます。

### メンズリゼの口コミ総括

自由記述欄では、20件の口コミを確認しました。口コミでは、脱毛効果の実感、自己処理の負担軽減、男性専門で通いやすい点、スタッフ対応の丁寧さ、院内の清潔感、痛みへの配慮に関する声が見られました。選択式設問の結果と照合すると、効果実感と自己処理頻度の低下が満足度の中心にあり、スタッフの対応や通いやすさがそれを補強している構造がうかがえます。

一方で、予約が取りにくい時期がある、ヒゲやVIOなど毛が濃い部位では痛みを感じやすい、照射漏れや硬毛化対応に不満を感じたといった内容も確認できます。つまり、メンズリゼへの評価は全体として肯定的であるものの、予約・痛み・保証対応の認識においては利用者間で差が生じています。

## 主な口コミ

| 内容     | 口コミ内容                                                      |
|--------|------------------------------------------------------------|
| 全身脱毛   | 最初に契約した5回プランで希望通りの仕上がりになり、コストも抑えられたという声がありました。             |
| ヒゲ脱毛   | 3回目あたりから朝の髭剃りが格段に楽になり、効果を実感できたという声がありました。                  |
| ヒゲ・VIO | 回数を重ねるごとに毛量が減り、自己処理の頻度も少なくなったという声がありました。                   |
| 施術対応   | 痛みは部位によって強く感じるものの、施術者が声をかけながら進めてくれたため落ち着いて受けられたという声がありました。 |
| 予約     | 効果にはおおむね満足している一方で、希望日や土日の予約が取りにくいという声も見られました。              |
| 勧誘     | 営業トークやしつこい勧誘が一切なく、スタッフの方が親切で丁寧だったという声がありました。               |

## 今後の課題

### 痛みへの不安を軽減する案内を強化する

痛みを感じた回答が多いため、部位別の痛みの出やすさ、麻酔の利用可否、施術中に出力や休憩を相談できることを分かりやすく伝える必要があります。痛みは避けられない場合がある一方、事前説明と施術中の対応によって不安を軽減できる可能性があります。

### 予約の取りやすさを分かりやすく伝える

予約に関しては一定の評価がある一方、土日や希望日の取りにくさを指摘する声もあります。空き状況の確認方法、キャンセル枠の活用、通院間隔の目安を明確にすると、利用者が通院計画を立てやすくなります。

### 保証制度の内容と利用条件を明確にする

照射漏れや硬毛化に関する回答・口コミが確認されました。保証の対象条件、無料照射の流れ、追加費用が発生する可能性を事前に分かりやすく案内することで、施術後の不安や認識のずれを軽減できます。

### 男性専門の通いやすさを安心材料として伝える

メンズリゼを選んだ理由として、男性専門で通いやすい点が最も多く挙がりました。周囲の目が気になるユーザーに向けて、男性が相談しやすい環境や通院しやすさを分かりやすく伝えることが重要です。